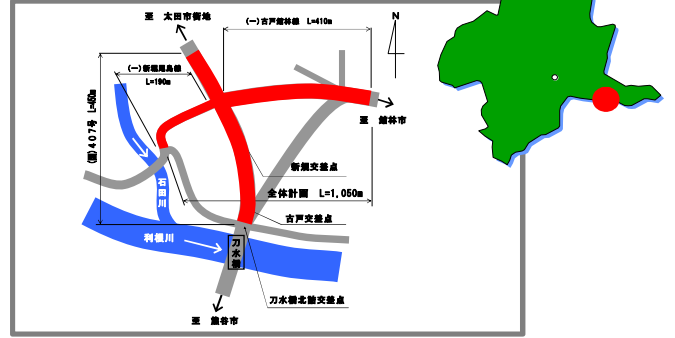


事業概要

- 所在地 : 太田市古戸町
- 路線名 : 一般県道 古戸館林線
- 事業内容 : 交差点改良 延長 1,050m 幅19.0~26.5m
- 全体事業費 : 約9億円
- 事業期間 : 平成21年度~令和5年度(15年間)
- 現在の交通量(H27) : 43,597台/日(自動車)
: 16人/12h(歩行者)
: 240台/12h(自転車)
- 最大渋滞長: 2km(通過時間25分) 国道407号方向刀水橋

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

- ・市街地の円滑な交通を確保するため

連続する交差点を
ひとつにまとめ、
線形をなおします



- ・交差点が連続しているので、交通渋滞が激しい(地元住民)。
- ・刀水橋方向から右に曲がる時、道路がカーブしているため見通しが悪いので、非常に危ない(地元住民)。

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
R407南向きの渋滞長	2 km	0 km
交通事故件数	105件(H14~H18平均)	0件

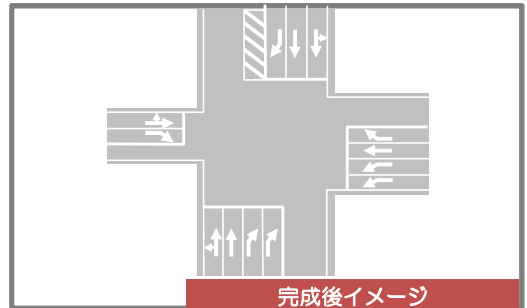
実施前

- ◆交差点が連続し、渋滞を引き起こしているとともに、視認性も悪く危険な状況となっています。



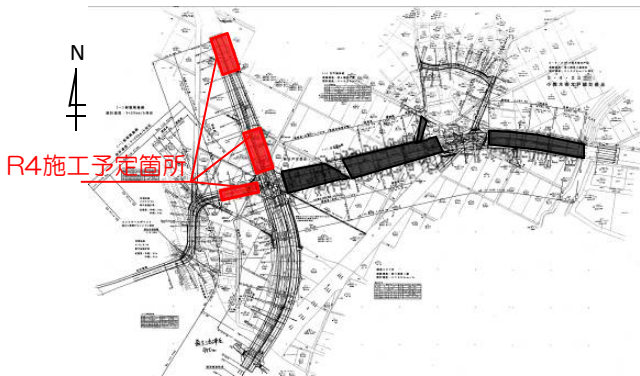
実施後

- ◆交差点を集約することで渋滞を緩和するとともに、視認性を向上し、より安全で快適な通行を確保します。



事業の進捗状況 (R4年3月現在)

今、何をしているか



令和4年度は用地取得、工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了